

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東洋大学

平成 29 年 2 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

| |
|--|
| 1) 評価結果 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 東洋大学動物実験等の実施に関する規程 |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 研究機関の長である学長の下、東洋大学動物実験等の実施に関する規程（以下、規程という）を整備し平成 23 年 12 月 1 日より施行している。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。 |

2. 動物実験委員会

| |
|---|
| 1) 評価結果 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 東洋大学動物実験等の実施に関する規程、東洋大学動物実験委員会委員名簿 |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程に基づき動物実験委員会を設置している。委員の構成については、動物実験を実施する部局の代表者の他、動物実験・実験動物に優れた学識経験をもつ学外者、人文・社会科学系の教員を加えている。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。 |

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

| |
|--|
| 1) 評価結果 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 東洋大学動物実験等の実施に関する規程、動物実験計画書、動物実験計画変更承認書、動物実験終了 |

| |
|---|
| (中止) 報告書 |
| 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 規程により、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。 |

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

| |
|---|
| 1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 東洋大学動物実験等の実施に関する規程、板倉キャンパスにおける組換え動物の実施に関する指針 |
| 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 平成 27 年度より板倉キャンパスにおいて遺伝子組換え動物実験を開始した。組換え動物実験の実施にあたっては、「東洋大学板倉キャンパスにおける組換え動物の実施に関する指針」を定め、組換え動物の拡散防止を図っている。また、実験は「東洋大学遺伝子組換え実験等安全管理規程」に基づく遺伝子組換え実験の実施承認を得たうえで、動物実験委員会の審議を経て学長が承認した計画を実施している。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。 |

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

| |
|---|
| 1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 東洋大学動物実験等の実施に関する規程、飼養保管施設設置承認申請書、実験室設置承認申請書、動物実験委員会 議事録 |
| 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管施設・動物実験室の設置にあたっては、部局長の申請に基づき動物実験委員会による書類審 |

査および実地調査が行われ、その助言を受けて学長が設置の承認を行っている。
飼養保管施設では、実験動物管理者・動物実験責任者の下で飼養者が実験動物の管理を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

東洋大学動物実験等の実施に関する規程、動物実験委員会委員名簿、動物実験計画書、動物実験計画変更承認書、動物実験終了（中止）報告書、飼養保管施設設置承認申請書、実験室設置承認申請書、動物実験委員会 議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

規程に基づき、申請を審議・調査を行い、学長へ報告・助言を行っている。また、学長に報告された結果について基本指針・規程に適合するか確認を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

東洋大学動物実験等の実施に関する規程、動物実験計画書、動物実験計画変更承認書、動物実験終了（中止）報告書、動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

平成 27 年度においては、平成 27 年度実施分 11 件・平成 28 年度実施分 24 件の実験計画の審査を実

施し、規程に適合することを確認し学長へ報告した。また、平成 26 実施分 22 件の実験終了（中止）報告について、適正に実施されていることを確認し、学長へ報告した。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

東洋大学動物実験等の実施に関する規程、板倉キャンパスにおける組換え動物の実施に関する指針

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

平成 27 年度より板倉キャンパスにおいて遺伝子組換え動物実験を開始した。組換え動物実験の実施にあたっては、「東洋大学板倉キャンパスにおける組換え動物の実施に関する指針」を定め、組換え動物の拡散防止を図っている。また、実験は「東洋大学遺伝子組換え実験等安全管理規程」に基づく遺伝子組換え実験の実施承認を得たうえで、動物実験委員会の審議を経て学長が承認した計画を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験等の実施に関する規程、朝霞キャンパス動物実験等の実施に関する細則、川越キャンパス動物実験等の実施に関する細則、板倉キャンパスにおける飼養及び保管に関する細目

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

各キャンパスで定められた細則・細目に基づき管理を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験等の実施に関する規程、朝霞キャンパス動物実験等の実施に関する細則、川越キャンパス動物実験等の実施に関する細則、板倉キャンパスにおける動物実験等の実施に関する細則

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

各キャンパスにおいて定められた細則に基づき管理を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験教育訓練実施報告、動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

各キャンパスで実施した動物実験教育訓練の訓練内容・講師・受講者等は動物実験委員会に報告され、適正に訓練が実施されていることを確認した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 動物実験等の実施に関する規程、自己点検・評価チェックリスト、平成 25 年度動物実験に関する自己点検・評価報告書 |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 全学動物実験委員会での点検項目とキャンパス動物実験委員会での点検項目を定め、自己点検・評価を実施した。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。 |

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

| |
|------|
| 特になし |
|------|